

早春の候、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。

## ふれあい茶話会 (11月15日)

この風船の形は犬かな？ネコかな？

茶話会の会場に入ると、朝日地区の方々がたくさん来ておられ、明るい笑い声と話し声が響いていました。会が始まるのを待っておられる皆さんのはつらつとした姿を見て私も元気をもらいました。

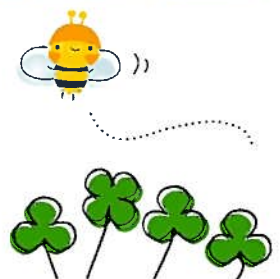
中央幼稚園のかわいいお客様たちと一緒に、竹矢公民館長の角田様の風船芸（バルーンアート）を楽しみました。

教えてもらった通りに園児さんと犬を一生懸命つくったのですが、長いしっぽや短いしっぽ、耳が大きくなったり、小さくなったりといろいろな犬ができあがりました。風船がバーンと割れる音にも負けずに笑い声があがり、まるで家族という様な声が聞こえ、会場は華やいでいました。



## 新雑賀町西区町内会のなごやかこの1年（睦会）<sup>むつみかい</sup>

新雑賀西区町内会では、なごやか寄合事業として、春は「ゆかり館」、秋は淀江「夢温泉」へ出かけました。このなごやか寄合事業は、睦会として、日帰り旅行を年2回行うことをメインの活動としていますが、それだけではなく保健師さんを招いての研修や、頭の体操などをして、そのあとに和やかにお茶会をします。集会所の大掃除をみなさんで行ったあとにもお茶と駄菓子でおしゃべりをしながら親睦をはかります。「何日ぶりに人としゃべった」と言われる方があり、出かけていただく機会をもっとつくる必要性があると感じているところです。



## 新 雑 賀 東 (なごやか寄合事業)



長い間、町内会が途絶えた状態になっていました。東日本大震災後、隣組的な組織力が大切なことを再認識したこともあって、昨春、発足しました。

8班から成り、防災についての話し合い、健康推進のため、松江市の職員さんに来ていただいて骨密度測定等を実施しました。プレゼントを持ち寄ってのクリスマス会や、手作り料理を持ち寄っての新年会などを、町内会長さんをはじめ、各班長さんも積極的に活動しています。

参加者の方も毎回新しい方が顔を見せてくださったり、若いお父さんが子どもさんと一緒に参加してゲームを楽しんでくださったりしておられる様子は、微笑ましいものですね。

安来節、どじょうすくい踊り、大正琴、琴、カラオケそして生バンド・・・と皆さん芸達者で会を盛り上げます。

ご多分に洩れず、高齢化率の高い町内ですが、これから増々“交流の和”が広がり、「絆」が深まって欲しいと思います。



## 「ふれあいジャガジャガ交流会」収穫祭 (2月13日)

9月5日に始まった中央小学校2年生と地域の方との交流会、「ふれあいジャガジャガ交流会」は、12月12日にジャガ名人さん宅へ行き、180個収穫することができました。

2月13日、2年生と地域のボランティアで、収穫したジャガイモを使ってカレーづくりをしました。ジャガ名人さんを招いて、2年生児童が観察したことを、劇や新聞などで発表会をしたあと、みんなでつくったカレーをいただきました。

自分たちで育てたジャガイモでつくったカレーはとてもおいしく、みんながたくさんおかわりをし、楽しく過ごしました。



あとがき・・・24年度最後の「お元気ですか」が完成しました。来年度も福祉推進員の活動を、たよりを通して皆さんにご報告したいと思っています。



今回はCブロック(新雑賀町)の福祉推進員が作成しました。

次回はDブロック松原・津田町の担当になりますのでよろしくお願いいたします。